

発表日時 平成26年6月20日

所属 教育委員会事務局文化財保存課

担当 記念物・埋蔵文化財係

電話 0742-27-9866

平成26年6月20日（金）に開催されました、国の文化審議会（会長 宮田 亮平）において、史跡名勝天然記念物等の指定の答申がおこなわれました。そのうち奈良県に関するもの（2件、史跡 大和古墳群（新指定）、史跡 巨勢山古墳群（追加指定））について、お知らせします。

史跡の新指定 1件

1. 名称 史跡 大和古墳群（おおやまこふんぐん）
ノムギ古墳（のむぎこふん）
下池山古墳（しもいけやまこふん）
中山大塚古墳（なかやまおおつかこふん）

2. 所在地 奈良県天理市佐保庄町・成願寺町・中山町

3. 面積 新指定地 : 17,729.89 m²

4. 概要

奈良盆地東南部に位置する100m～200m級の前方後円墳（ぜんぽうこうえんふん）・前方後方墳（ぜんぽうこうほうふん）を含む24基からなる古墳時代前期を中心とした古墳群。わが国の国家形成を考える上で重要であることから、古墳群として一体的な保護を図る。今回は、調査により内容が明らかとなっているノムギ古墳・中山大塚古墳・下池山古墳を指定する。（巨大古墳を有する古墳時代初期の古墳群であり、わが国の国家形成を考える上で重要。）

史跡の追加指定 1件

1. 名称 史跡 巨勢山古墳群（こせやまこふんぐん）

2. 所在地 奈良県御所市條

3. 面積 既指定地 : 683,175.72 m²

追加指定地 : 2,659.00 m²

4. 概要

奈良盆地の西部の丘陵上に、5世紀前半から7世紀中頃にかけて営まれた700基を超えるわが国最大級の群集墳。畿内地域の古墳時代の政治や社会の在り方を知る上で重要である。今回、条件の整った地点を追加指定する。